

やっただらしまらや

生命システム研究センターセンター長 柳田 敏雄

技術も方法論も、もしなければ自分たちで作る

ぴかっと光ってからだが見えて見えるよ

飽きず

Controlling the Brain with Microelectronics and Bioelectronics

再発

再発

ものごとの本質を見極めることで発想は生まれる
個体を自在に創り、測り、モデルことで睡眠・覚醒の謎に迫る
生命が従う法則を見つけよう

生物実験と計算機解析を自由にあやつり、発生をシミュレーションする

今まで見えなかつた細胞超微細構造のラベリングを探索する

はるやすみ ぶんしのふるまい みてみよう

タンパク質の中心に細胞をつくりたい 不可能が可能になる、かも

大学生・大学院生のための
生命動態システム科学研究最前線

QBiCスプリングコース2015

(独) 理化学研究所・生命システム研究センター (理研QBiC)

理研QBiCでは複雑な生命動態システムを最先端計測・高性能計算・生命現象の再構成を切り口に研究しています。
生命科学以外のバックグラウンドをもつ学生さん大歓迎!
阪大・生命機能研究科をはじめとする全国の大学院に学生として所属しながら研究に参加できます。
博士後期課程在籍者は大学院生リサーチ・アソシエイト制度の利用が可能です(待遇等については理研HPを参照してください)。

2015年3月9日(月)~12日(木)

- 場 所 大阪大学吹田キャンパスおよびその周辺/理化学研究所・神戸キャンパス
- 参加対象 生命科学に関心のある大学生および修士学生
- 応募締切 2015年1月8日(木) (講義+実習コース) 2月17日(火) (講義コース)
- 応募方法 氏名、大学・学部名、学年、住所、電話番号、メールアドレス(携帯アドレス不可)、希望コース、希望研究テーマ(配属研究室、講義+実習コースのみ)、志望動機(400字、講義+実習コースのみ)をウェブ上で登録ください。

共催：大阪大学大学院 生命機能研究科 / 文部科学省博士課程教育リーディングプログラム【複合領域型(情報)】 / 大阪大学未来戦略機構第四部門「ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム」 / 脳情報通信融合研究センター(CINet)

参加費
無料

※実習参加者には
旅費・宿泊費を
当所が負担します

プログラム

講義コース [3月9日(月)]
募集人数: 120名程度

新しい生命科学分野で活躍したい
若い学生さんに向けたレクチャーコースです。

講義+実習コース [3月9日(月)~12日(木)]
募集人数: 30名程度

上記の講義に加え、9テーマから1つを選択し、
配属研究室における研究活動を体験していただけます。
※受け入れ人数に限りがございますため、事前に選考を行います

詳細はこちら http://www.qbic.riken.jp/spring_course2015/

